

「本リリース御案内は、経済産業省記者クラブ、ペンクラブ及び消費者庁記者クラブに行っております。」

報道各位へのお知らせ

平成22年3月29日



製品安全センター

「家電製品の発火事故原因究明マニュアル2010」の公開・配布について

NITE（ナイト：独立行政法人製品評価技術基盤機構、理事長：安井至、本部：東京都渋谷区）製品安全センターは、製品事故の情報収集、原因究明、公表を行う公的機関として、家電製品の発火箇所を科学的に推定する技術の開発に力を入れて開発してまいりました。

平成9年から家電製品の発火・燃焼分野等の原因究明技術の一つとして、ショート痕の解析技術開発に着手し、平成14年3月に開発結果を「家電製品の発火事故原因究明マニュアルⅠ」にまとめ関係者に配布しました。

平成17年8月に上記のマニュアルⅠに、①その後開発した発火箇所探索手法等の技術マニュアル、②事故調査などで参考となる技術情報を追加して「家電製品の発火事故原因究明マニュアルⅡ」を改訂し、関係者に配布しました。

さらに、平成18年9月 マニュアルⅡの第一章を部分改訂し、「電源コード・二次痕識別のための短絡痕生成温度推定手法（改訂版）」作成し、関係者に配布しました。

この度、この開発結果を、事故原因究明機関、消防・警察等の関係機関の多くの方々にも広く活用していただくため、「家電製品の発火事故原因究明マニュアル2010」として、HPを通じ広く公開・提供することにしました。

つきましては、本書を社会に広く普及するために、記者説明会を開催することに致しました。

1. 記者説明会について

日時：平成22年3月31日（水） 10：40～11：15

場所：NITEスクエア（東京都渋谷区西原2-49-10 NITE 1階）

※参加ご希望の方は、平成22年3月30日（火）18：00までに「記者説明会参加連絡先」へご連絡下さい。

2. 説明する内容

記者説明会当日は本書を配布するとともに、本書の内容について理解を得るために、電源コード、プラグ・コンセントの痕跡による発火箇所の推定方法、ポリ塩化ビニル絶縁樹脂炭素化物による発火箇所の推定方法などの内容をわかりやすく説明します。また、実際に発生した家電製品の発火・燃焼事故の再現実験映像や、事故品などを展示します。

(本件に関する問い合わせ先)

○記者説明会参加連絡先

製品安全センター製品安全企画課

担当者 小田、宮川

電話：03-3481-6566

○記者説明会当日

製品安全センター製品安全調査課

担当者 長田、鬼頭、三好

電話：03-3481-6566 (製品安全企画課)

○記者説明会翌日以降

製品安全センター製品安全調査課

担当者 長田、鬼頭、三好

電話：06-6942-1113